

新進建設(株)



心身ともに負担をかけない環境整備が 社員と家族の健康につながる!



代表取締役 小川 裕司氏

魅力ある会社づくりは バランスの良い働き方から!

人手不足が深刻な時代、社員がいきいきと働き続けられる職場環境を整えることは、社員だけでなく企業にとっても重要です。そのため当社ではデジタル技術を活用し、長時間労働を削減しワークライフバランスの充実に取り組んでいます。また、日々の健康管理のために社内に血圧計を設置したり、衛生用品を配布してコロナ感染予防にも努めています。



取り組みの きっかけ

長時間労働による ストレス障害にメスを!

建設業は長時間労働や休みが少ない業種であり、当社でも長時間労働は課題です。当社にとって社員は財産であり、社員には健康で人生を充実したものにしてほしいという想いから、デジタル技術を活用して業務効率化を図り、長時間労働の削減に取り組むようにしました。

取り組みの 内容

ICTの導入や 社内会議のフルリモート化

例えば施工現場での作業効率。ドローンやタブレット端末、大型モニター(サイネージ)など、建築や土木の現場で作業効率をあげるための機器の導入や、クラウド型のグループウェアを活用し、どこにいても情報共有ができる環境を整えました。また、これまで1か所に集まっておこなっていた社内会議もリモートで開催するようになりました。

取り組みの 成果

作業効率が上がリプライベートが充実!

デジタル技術の導入で、1時間かかっていた作業が20分で完了したり、リモート会議により移動時間を別業務に充てられ、残業時間の短縮や休暇が取得しやすくなりました。「家族との時間が増えた」「趣味のゴルフに行けて私生活が充実!」など社員の心にゆとりが生まれています。施工現場で完全週休二日制を導入しながら、工期内での完成を目標に、バランスの良い働き方をすることが大切だと感じています。



【会社データ】

- 業務内容: 総合建設業
 - 創業: 1958年(昭和33年)
 - 社員数: 58名
- TEL.088-882-7166
E-mail:soumubu@shinshin.org



公式WEBサイト

今後の目標

さらなるデジタル化で 魅力ある会社に成長する!

働き方改革関連法による2024年問題は、もはや物流業界だけでなく、建設業界にもあてはまる問題です。そのためにも、2022年10月に勤怠管理システムを導入しました。「長時間労働をさせない会社」を目指し、社員の残業や有休取得の管理、業務の平準化を図りながら、社員が健康でいきいきと働き続けられる職場環境となるように取り組んでいきます。